



国科技第5号
2016年5月20日

各関係機関の長 殿

公益財団法人 国際科学技術財団
理事長 矢崎 義雄 (公印略)

2016年ストックホルム国際青年科学セミナー(SIYSS)
学生派遣に伴う推薦のお願いについて

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊財団は、科学技術において独創的で飛躍的な成果を挙げ、科学技術の進歩に大きく寄与し、人類の平和と繁栄に著しく貢献したと認められる人にJapan Prize(日本国際賞)を授与し、顕彰しています。

さて、弊財団ではノーベル賞授賞式の時期(12月初旬)に、毎年2名の学生をスウェーデンのストックホルム国際青年科学セミナー(Stockholm International Youth Science Seminar; SIYSS)に派遣しております。このSIYSSとは、ノーベル財団の協力でスウェーデン青年科学者連盟が主催しているセミナーで、将来の科学技術を担う世界の優秀な若者が一堂に会し、一週間の日程で交流するプログラムです。

毎年各国から二十数名が選抜されますが、弊財団は同連盟より依頼を受け、1987年より参加者を選抜し、派遣してきております。

つきましては、国際交流の機会を与えるに相応しい学生を添付応募要項に基づきご推薦いただきますようお願いいたします。ご推薦頂きました学生につきましては、弊財団として慎重に選考させて頂き、選抜された学生には12月10日に開催されるノーベル賞授賞式への出席の他、他国学生との交流やストックホルム近郊の大学や研究機関への訪問、ノーベル賞受賞者による講演等に参加して頂きます。

ご多用中誠に恐縮でございますが、宜しくお願い申し上げます。

敬具



ストックホルム国際青年科学セミナー 応募要項

応募の条件：

- ・日本国際賞の領域である「物理、化学、工学」領域、または「生命、農学、医学」領域を研究または専攻していること※
- ・18歳から24歳（2016年12月3日時点）の日本国籍の学生であること
- ・科学技術への興味と探究心のあること
- ・英語力を駆使して十分なコミュニケーションがとれること
（他国からの参加者と科学技術分野における話題について討議するに足る英語力を備えていること）
- ・異文化への関心と社交性のあること
- ・セミナーに参加できる健康状態であること

※SIYSSでは同領域に関わらず、広範な分野について討議されます。

募集定員：2名

スケジュール：

募集期間	：5月20日（金）～8月26日（金）
推薦書及び小論文提出期限	：8月26日（金）
書類選考結果通知	：9月9日（金）（ご本人に郵便にて通知）
面接（場所：東京）	：9月14日（水）（時間は書類選考合格者のみにお知らせいたします）
合否発表	：9月29日（木）（ご本人に郵便にて通知）
派遣日程	：12月4日出発、12月12日帰国

提出していただく書類：

- ① 遺候補者推薦書
- ② 論文「ストックホルムで何を学びたいか」
- ③ 現在行っている研究内容の解説文及びポスター発表の方法
※現地で高校生向けに研究内容を発表し、その後ポスター発表を行う場合があります。
それらを前提にわかりやすく記載して下さい。
- ④ TOEICスコアシート（700点以上） TOEFLでも可（540点以上）
- ⑤ 担当教官による推薦状
- ⑥ 健康診断証明書（合格者のみ）
※書類は返却いたしません。
※スコアシートはコピーで結構です。
※財団所定のフォームをこちらからダウンロードしてご使用ください。
http://www.japanprize.jp/siyss_file_download.html

選考方法

- ① 1次選考（書類）
推薦書ならびに小論文をもとに1次選考を行います。
- ② 2次選考（面接）
1次選考合格者は東京都内にて日本語と英語による面接を受けていただきます。
詳細は1次選考合格者に改めて財団より通知いたします。

派遣が決まった学生への依頼事項など

- ① 帰国後の報告会への出席とレポートの提出
- ② 渡航中や帰国後に催されるメディアへの取材対応
- ③ その他
※日本国際賞授賞式・祝宴にご招待します（2017年4月下旬予定）



費用について

①面接について

面接会場（東京都内）までの交通費・旅費は候補者負担となります。

②合格者について

参加決定者の自己負担は次の通りです。

ア. 渡航関連費用（パスポート作成関連費用、個人契約旅行傷害保険代金等）

財団の負担は次の通りです。

ア. 渡航前打合せ費用（過年度参加者と財団で打合せの為の交通費と旅費）

イ. 出発・帰国時の国内交通費と旅費

ウ. 帰国報告会費用（帰国直後財団で開催する報告会への交通費と旅費）

エ. 成田 - ストックホルム間の往復航空運賃

オ. 現地での SIYSS 行事参加費用（食事・宿泊等）

カ. 財団規定に基づく日当（出発日～帰国日迄の期間）

推薦状、小論文の送付および問合せ先

〒107-6035

東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル イーストウィング 35 階

公益財団法人 国際科学技術財団

担当：小倉

Tel. 080-2003-1931 (03-5545-0551) Fax. 03-5545-0554 E-mail. ogura@japanprize.jp

以上